

福音公園づくり

平成 23 年 12 月 18 日（日）～平成 24 年 3 月 31 日（土）

福音公園は国道 1 号線高架下にある児童公園です。雨の日でも遊べる反面、日中でも暗い場所です。子どもたちが明るく元気に遊べる公園にするために、「大人の目によって守られた全天候型の楽しい公園にする」というコンセプトのもと、福音小学校、久米地区・枝松地区の皆様、ヤングボランティアセンターとえひめ子どもチャレンジ支援機構が「福音公園づくりを考える会」を構成し、平成 22 年度から公園づくりにチャレンジしています。

平成 22 年度 of 取組

平成 22 年度に行われた企画会議で、企画が「柱で遊ぼう！！公園☆アート」と決まりました。協力してくれる福音小学校から、たんぽぽを絵の中に入れてほしいという提案を受けて、児童及び大人の手形 600 個をかたどったアートパネルが平成 23 年 3 月 26 日に完成しました。パネルは縦 4m 横 3m の大きさに、愛媛県立松山西中等教育学校美術部の協力を得ました。アートパネルの完成直前に東日本大震災が発生しました。小学生・高校生ともに、被災者を勇気づけたいという共通した思いがあり、急ぎよう 1 枚、手形によるハートを囲むように励ましのメッセージが綴られたパネルを制作しました。



公園の橋脚にパネルを設置



応援メッセージパネル

平成23年度 ヤングボランティアセンター高校生の活動

第1回ワークショップ

日時：平成23年12月18日（日） 場所：福音小学校



第1回のワークショップでは、児童一人一人の気持ちのこもった「ありがとう」のメッセージを一つのモニュメントとして制作する「ありがとうの樹」プロジェクトのアイデアと、福音公園で地域の人や子どもをよびイベントを開催するという2つの案が出されました。

第2回ワークショップ

日時：平成24年1月4日（木） 場所：ヤングボランティアセンター



アート班・イベント班それぞれで班内の意見を発表しました。お互いの意見を共有することが大切です。アート班では「ありがとうの樹」の樹や葉のデザインを考えました。イベント班では「昔遊び」計画を進めました。竹ぼっくりや割りばしピストルなどいくつかの遊びをアート作品の開示イベントに合わせて開催する計画です。

班別ミーティング・説明会

その後アート班とイベント班に分かれて、4回の班別ミーティングを1～2月に行いました。

・イベント班ミーティング

日時：平成24年1月14日（土） 場所：ヤングボランティアセンター

日時：平成24年1月22日（日） 場所：ヤングボランティアセンター

日時：平成24年2月5日（日） 場所：ヤングボランティアセンター

・アート班ミーティング

日時：平成24年1月21日（土） 場所：ヤングボランティアセンター

・福音小学校への説明会

日時：平成24年1月26日（木） 場所：福音小学校

アートパネル「ありがとうの樹」の制作

日時：平成24年3月17日（土） 場所：松山西中等教育学校美術教室



松山西中等教育学校美術部の協力で、ありがとうの樹の制作が進められました。先生、美術部のみなさん、ありがとうございました。

葉の1枚1枚にありがとうの気持ちが込められたメッセージが300枚集まりました。

園名板の制作

日時：平成24年3月21日（水） 場所：ヤングボランティアセンター



福音公園は看板がなく分かりづらいという意見がありました。そのため入口に園名板をつくることにしました。アクリル絵具で園名板を制作している様子です。

福笑いの制作

日時：平成24年3月25日（日） 場所：ヤングボランティアセンター



3月31日のオープニングイベントでは、高校生は綿菓子と福笑いのコーナーを担当しました。高校生のつくった福笑いは「みきゃん」と「バリィさん」と「イヨノ助」でした。

その他、福音公園を考える会では、公園内にスポーツエリアをつくり、「ストライクボード」「バスケットボールリング」を設置することや、公園のオープニングイベントをスポーツエリアの完成予定に併せて3月31日とし、当日の出し物として「ちんどん屋」「ジャグリング芸」「巨大福笑い」「昔の遊びコーナーの設置」などを実施することを決めました。

オープニングイベントの実施

日時：平成24年3月31日（土） 場所：福音公園



3月31日のオープニングイベントに先だって、園名板と新しいアートパネルが取り付けられました。公園の雰囲気が一気に明るくなりました。



いよいよオープニングが始まりました。集まった小学生は約300名で、ちんどん屋がはじまりを告げてまわりました。



高校生スタッフの提案がもとになって、松山市の公園で初のお披露目となったストラックアウトです。男子に大人気でした。みんな順番を守って遊べていました。これからの使用状態に気をつけていく必要があります。



ヤングボランティアセンターの高校生が担当した福笑いや綿菓子も大人気でした。3ヶ月かけて準備してきた最後が楽しいイベントになり、参加した高校生も充実感がありました。

今年度設置したパネルは、耐久性を考慮してアルミ製のパネルを使用しました。またアクリル絵の具の上からラッカーで保護しています。福音公園には全部で8基の橋脚があります。これからの活動でパネルをさらに増やしていきたいと考えています。福音公園が多くの人々の憩いの場となることを目指してこれからも活動していきます。

・・・to be continued